

東京大学社会科学研究所 計量分析セミナー 特別講演

階層線形モデル(HLM)入門とパネル調査への応用

講師: 宮崎康夫 (ヴァージニア工科大学教育学部 准教授)

階層線形モデル(HLM)は、縦断研究(パネル調査)データの分析に有効な統計分析方法で、個人内の時間的変化と個人差の記述的検討だけでなく、変化や違いを説明することも可能です。

本セミナーでは、その基礎を学ぶとともに、計量経済学に由来する固定効果・ランダム効果モデルとHLM法の枠組みの関連付けや、両者の優れた点をパネルデータ分析に生かす方法を解説します。

日時: 2010年7月24日 15~18時
場所: 東京大学本郷キャンパス
赤門総合研究棟5階
センター会議室(549号室)

定員: 30名
受講料: 無料
受講要件: どなたでも参加可能です

お申込・お問い合わせ: statsemi@iss.u-tokyo.ac.jp
申込期間: 2010年6月1日(火)より7月22日(木)まで
*定員に達し次第、締め切らせて頂きます。

東京大学社会科学研究所
附属社会調査データアーカイブ研究センター
〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1
URL: <http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/>